

# いとちり

シーズン 25



【2・3年生共通】

## 地理は、語学です。稽古です。

2年生の皆さん、はじめまして。地理を担当する伊藤智章です。

富士東高校の12期卒業生。文系で、大学受験は地理で通り、地理学を学んだ変わり者です。剣道部の顧問で、34HR（理系）の担任です。料理と、釣りが得意で、英語の勉強が日課です。昨年度、気合いを入れて「剣道初段」と「英検準1級」を取りました。今年度は「剣道二段」と「英検1級」を取得するのが目標です。

あえて畑違いの勉強をしてみると、色々見えてくることもあるもので、昨年度の成果を本業の地理の学習支援にも目一杯いかしていこうと思っています。

今年度より、学校全体で「成績評価」のやり方が大きく変わったこともあり、その説明も兼ねて、以下、評価の方法と日々の勉強について確認します。

理論上は、全員「10」を取るチャンスはあります。はりきって「地理語」をマスターしましょう。地理（特に地図）は、世界の共通語です。身につければ一生使えます。

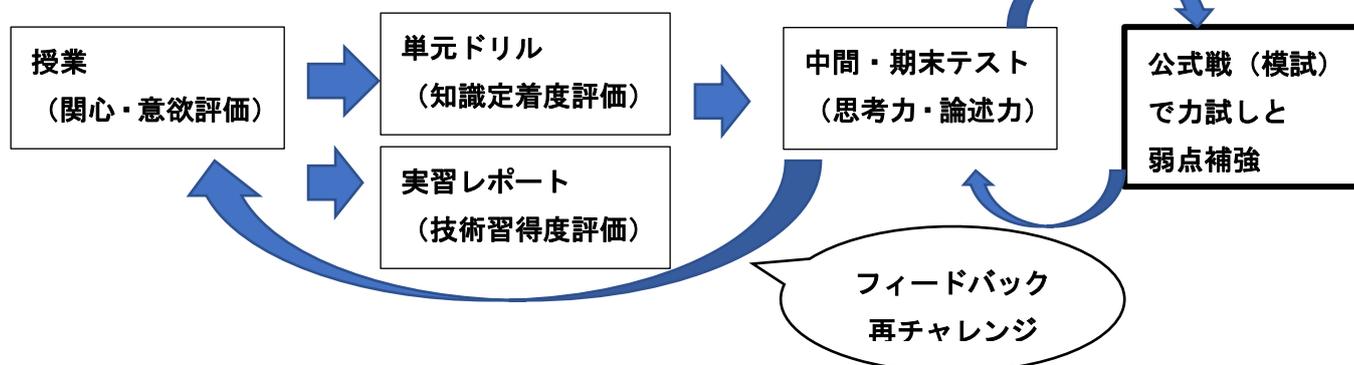
### （1）プリントに色々書きこんで、提出を欠かさずに **関心・意欲・態度**

授業で配布するプリントは、その時間が終わるごとに回収して、点検して返却します。単に（ ）に穴埋めをするだけでなく、補足事項として書いておいた方がよさそうなこと、私が図示したこと、考えたことなど、スペースは少ないですが、どんどん書き込んでください。

授業前に、教科書や資料集を一読しておく、と、論述部分が書きやすいです。

### （2）「単元まとめドリル」で満点を目指しましょう **知識・技能**

英語は単語が命。地理も用語、地名が基本です。授業で扱った用語、市販の用語集などを使って、授業の進捗に関係なくどんどん覚えていきましょう。授業では、単元終了毎に用語ドリルを行います。



### (3) 辞書(地図帳)をひく習慣を

地理の辞書は、地図帳です。地名をひいたら必ずその場所に印をつけておきましょう(付箋を貼ってもいいです)。

### (4) 定期テストでは、「思考力・判断力」と「応用力」を問います **思考・判断**

2年生では、週2時間しかないにも関わらず、試験は年5回、しかも60分という謎の科目が地理です。今年度から、観点別評価の導入に合わせて、論述主体の試験にしていきます。授業で学んだ知識を応用して、データや地図から読み取れることを書いてもらい、それを評価します。3年生では、共通テストの過去問を使った論述(〇〇の答えは△番である。その答えに至るプロセスを説明せよ)の形で問います。英語で言うところの「英作文」のようなものと思ってください。

### (4) 「作図実習」があります【技能・表現】

2年生、3年生共に、週1回以上、パソコン教室を使う時間を確保しています。理科に「実験」があるように、地理には「作図実習」(GISといいます)を各単元に1回のペースで行います。作図レポートも評価に入れます。

## 「言葉にして考える」

「地図を描いてみる」習慣をつけましょう。

地理は英語で「Geography」(地球をグラフィックする)です。



本を出しています  
(図書室にもあります)

ブログ「いとちり」 Since2006  
<http://itochiriback.seesaa.net/>  
同業者向けの記事や原稿など、物置みたいなサイトです。地理好きな人はどうぞ。

